

# 22年度 総合スポーツセンター 前期スポーツ教室

電話・代理の申し込みはできません(初回体験の申し込みは可)。初回体験のあるものは体験後に本申し込みできます(ただし、定員を超えている場合は受け付けできません)。

詳細はホームページ( <http://www.wombat.qa.net.jp/sposen/> )をご覧ください。

申し込みは直接総合スポーツセンター( 761・5137 )

をご覧ください。

コース名	と き	内 容	対象・定員	費用	申込日時		
幼児体操	1部 2部	4/14~6/30の水曜日(10回)	14:30~15:45 16:00~17:15	跳び箱、鉄棒、マット運動などの基本運動を習得	5・6歳児各48人(小学生は除く)	3,150円	4/2 ~ 4/4 (抽選)
幼児の体力づくり		4/15~6/24の木曜日	16:15~17:30	各種器具を利用したサーキットトレーニングで基礎体力づくり	5・6歳児40人(小学生は除く)	3,150円	4/6 ~ 4/7 (抽選)
エアロ&ヨガ		4/15~6/10の木曜日(8回)	10:00~11:00	エアロビクスとヨガを組み合わせた健康体操	30人	2,650円	4/7 10:00 (先着順)
スロートレーニング(健康増進体操)		4/16~6/11の金曜日(8回)	10:00~11:00	ストレッチ・筋トレ・バランス運動で身体機能を維持・向上させる	30人(高齢者向け)	2,150円	4/8 10:00 (先着順)
ヨガ		4/19~6/14の月曜日(8回)	10:00~11:15	ヨガの基本ポーズを習得し、日常生活に生かす	30人	2,650円	4/14 13:00 (先着順)
親子の体操		4/19~6/14の月曜日(8回)	13:30~14:30	音楽の中での体操や器具遊びを通じて親子のスキンシップを図る	3・4歳児と母親30組	3,300円	4/14 10:00 (先着順)
バレーボール		4/20~6/29の火曜日(8回)	9:30~12:00	基本動作を習得しながらバレーボールの楽しさを体験する	30人	3,550円	4/15 13:00 (先着順)
健康体操(ステップアップ)		4/20~6/29の火曜日(8回)	10:30~11:30	持久力・筋力・ストレッチの3要素を合わせた楽しみながら行う体操	30人	2,650円	4/15 10:00 (先着順)

親子の体操は18年4月2日~20年4月1日、幼児体操・幼児の体力づくりは16年4月2日~18年4月1日が対象になります。また、幼児体操・幼児の体力づくりは抽選後に本申し込みが必要です。

## ミニバスケットボール 大会結果

2月7日、第3回池田市教育委員会杯ミニバスケットボール大会が行われ、市内の小学校など26チーム、260人が参加しました。結果は次のとおりです。

男子の部 優勝 石小A(石橋小) 準優勝 石橋南小ボーイズ(石橋南小) 3位 グリーンピースA(緑丘小) 優秀選手賞 堂阪哲平(石橋小) 西田涼(同) 佐藤竜成(石橋南小) 八木橋晃太(同) 桑原光輝(緑丘小)

女子の部 優勝 北豊島バスケットボールクラブ(北豊島小) 準優勝 附属池田レディバード(附属池田小) 3位 ジュニアバスケットボールクラブ、優秀選手賞 酒本真衣(北豊島小) 木村琴理(同) 西村彩(附属池田小) 木村友梨香(同) 名島望央(五月丘小)

問い合わせは生涯学習推進課( 754・6480 )

## ジュニアスポーツクラブ

費用 = いずれも 6,600円 申し込み = 費用持参で総合スポーツセンター( 761・5137 ) 問い合わせ = 生涯学習推進課( 754・6480 ) 定員を超えると抽選。



種 目	と き	と ころ	対 象	募集人員	申込日時
バドミントン	第1~3(・5)土曜日 16:30~18:30	総合 スポーツセンター	小学4~6年生	29人	4/18 9:30
卓 球	土曜日(月2・3回) 13:00~15:00			30人	4/18 10:00
ハンドボール	第1・3・4土曜日 9:30~11:30	神田小学校体育館 五月山体育館	小学2~6年生 中学生	15人	4/18 10:30
バレーボール	日曜日 9:30~12:00	秦野小学校 体育館ほか	小学2~6年生	40人	4/18 11:00
バスケットボール	土曜日 8:45~12:00	緑丘小学校 体育館	小学4~6年生	50人	4/18 11:30



池田充政（大広寺所蔵）

わがまち  
歴史散歩

市史編纂だより

「毛氈鞍覆と池田氏」

池田氏が摂津国人でいち早く毛氈鞍覆・白傘袋御免の特権を得た理由について、前回は武人としての活躍を指摘しました。今回はさらに別の角度から迫ってみたいと思います。

毛氈鞍覆・白傘袋御免の相場

近代に入るまで、日本で最も基本的な身分秩序として機能したのは古代の律令官位でした。戦国時代になると毛氈鞍覆などの格式と同様、従来の秩序では手が届かなかった官位でも大名・国人が任官する例がみ

れます。織田信長は正二位・右大臣に昇進しますが、これは室町幕府の将軍に匹敵します。官位叙任の形式的な手続きは朝廷が担い続けたため、任官する大名・国人と朝廷との間では任料・礼銭という金銭授受が行われました。大名・国人側では自己権力の権威付けの手段として、朝廷側では貴重な収入源として、右のような任官事例が頻発します。そのため官位のランクごとにおおよその相場が決まってきました。

毛氈鞍覆・白傘袋御免でも、大名・国人と室町幕府との間で同様の関係が結ばれていました。摂津国で池田氏に次いでこの特権を得た三宅氏の場合は、12代将軍足利義晴へ「御馬・太刀・三千疋」、長尾景虎も13代將軍義輝に「御太刀一腰・青銅三千疋」を献上したとあります。三千疋とは、現在の金額に換算すると、約三百万円です。池田氏について記されたものは残っていませんが、このあたりが相場だったのでしょうか。

このことから毛氈鞍覆・白傘袋の特権の獲得には、経済力も重要な要素となっていたことが分かります。「富貴栄華の家」池田氏

池田氏は相当な経済力で知られた国人でした。その富貴ぶりがもっともよく表現されているのは、京都相国寺の僧・季瓊真薬の日記『蔭涼軒日録』です。

文正元年（1466）2月、真薬

は侍所所司代多賀高忠や播磨守護代浦上則宗らを伴って、摂津国有馬に湯治に出掛けます。同月末に有馬に到着して以後20日余りの滞在中、多くの文人や武人が訪れ、浦上の宿所では百韻連歌が催されています。

池田充政は真薬が有馬に着いた二月末に、早速その宿所を訪ねて好を通じています。その後も真薬の日記には「当国池田筑後守、その子民部丞と曰う。尤も富貴無双なり」とか池田氏が宿坊から入浴へ向かう際には、人々が「富貴栄華の家」池田氏の周囲に群集したことなどが記されています。

もっとも興味深いのは、「池田一月の子母銭、これ千貫文。しかればすなわち一年一万二千貫文なり。一年中の米子一万石を収むと云う」の記述でしょう。金融も嘗む池田氏は利子（米子）収入だけで年に米一万石を得たというのです。

しかし、何よりも重要なことは毛氈鞍覆・白傘袋御免というのはステータス・シンボルの問題で、池田氏がただ富貴の人というのではなく、文人・武人としても、いかに優れていたかということ（次回へ）。

市史編纂委員会委員・丹生谷哲一  
問い合わせは生涯学習推進課市史編纂（753・2904）

『新修池田市史』は好評発売中。

**ギャラリーコーナー**

【ギャラリーいけだ】

「ISLAND LIFE」（絹絵・鳥の生活）	~ 4/5
ジュディス・リッター	4/11 ~ 17
第51回池田市美術展	4/21 ~ 26
日下部弘幸・和子二人展（パステル画・木彫）	4/28 ~ 5/3
上田雅司銅版画展	4/28 ~ 5/3

【ギャラリーVEGA】

キルティングikikoのパッチワーク展	~ 4/5
第51回池田市美術展	4/11 ~ 17
第3回伊澤友梨墨彩画教室作品展	4/21 ~ 26
「生活の陶器と絵画親子展	4/28 ~ 5/3
中村和雅・中村寛」	4/28 ~ 5/3
手描き染色しらゆり会展	4/28 ~ 5/3

【開館時間】10：00～19：00（最終日は16：00まで、池田市美術展は10：00～18：00で最終日は15：00まで）  
 【休館日】火曜日（13日は除く）  
 【入館料】無料  
 【使用料】  
 ギャラリーいけだ 5万円（展示販売不可）  
 ギャラリーVEGA 15万円（ブロックの分割使用＝7・10万円＝、展示販売も可）  
 【使用期間】水～翌週月曜日の6日間  
 【申し込み】使用希望月の1年前から

使用申し込みは  
 いけだ市民文化振興財団  
 （750・3333）